

7月30日、名古屋地本は第19回定期大会で出された組合員・職場からの声を「申1号」にして会社に申し入れると共に直ちに業務委員会開催をも求めた。！！

私たちの基本姿勢は

- 1. 解雇撤回、早期職場復帰！**
- 2. 恣意的・差別カット撤回！**
- 3. 日勤教育の廃止！**
- 4. 安全確保の向上！**
- 5. 労働強化と犠牲反対！**

第19回定期大会では全ての職場から闘いの報告と共に、職場に於ける諸問題と改善要求が発言された「申1号」の具体的内容は以下の通り

- ・加藤誠二さんへのデッチ上げによる不当解雇撤回と早期職場復帰
- ・恣意的な昇給乗数のカット、ボーナスカットの撤回
- ・見せしめ日勤教育を止めること
- ・社員にみの注意力に頼らない、安全システムの確立
- ・速度計故障と体感運転の扱いについて
- ・勾配箇所改善要求
- ・動物との衝突における対策

等15項目の基本的な内容で会社へ職場の要求を行った。

何があんでも、リニアありきのJR東海会社、現在3兆円の長期債務がまだ残っているにもかかわらず、さらに5兆円もの投資を行う、リニア中央新幹線構想は、私たちの労働条件改悪・強化と賃金抑制による事を前提にした計画である。

一部経営陣によるリニア計画の野望を許さず、今こそ職場で汗して働く、自分たちの職場問題解決に向け闘いを作りだそう！！